

## 伝笑鳩例会<幸 裕 (=交友) 録>(頓珍漢な会話)

### 1. 「今年は 放送 100 年目 !!」

<裕> 今年は 1925 年(大正 14 年)3 月 22 日に東京放送局(NHK の前身)がラジオ放送を始めて 100 年目になるねんて。

<幸> ホウそうか。 今年は昭和がもし続いてたら 100 年、先の<大戦>が敗戦で終わって 80 年やさかい節目の年やねんな。

<裕> ラジオいうたら曾田会長・名作の聞き逃し配信くらじるらじる>と<ラジオ体操>。

<幸> お前も子供の頃夏休みに早起きして、「新しい朝が来た♪」の音楽で始まる<ラジオ体操>の会に出て<出席>のハンコ押してもろうてたな。

<裕> その<ラジオ体操>、今でも E テレ(2 チャンネル)で毎朝 6:25~6:35 にやってんで。

<幸> 知ってま。<みんなの体操>も組み合わせて朝の固まった身体をほぐしてくれるやつやる。<手のひらの開閉><肩ゆすり><膝の屈伸>なんか無理せんでも自然と身体がリラックスするさかい、「体操」でも「大層」なことあれへんで。

<裕> そうだす。男女の先生が毎日交代で指導しはるし、多分体育大学の学生ちゃうか思う男女の若者が 5 人出はって、模範演技もしてくれはる。可愛い学生もおるで。

<幸> お前はいつもそれや。真面目にラジオ「体操」やって「大宗」を極めてみなはれ。

### 2. 「<北朝鮮に出動します>に挑戦したで」

<裕> <北朝鮮に出動します(キム・ミンジュ著)>に挑戦して読破したで。

<幸> 著者はどんな人や?

<裕> 韓国人。国連世界食糧計画(WFP)や韓国統一部に勤務歴のある方で、1990 年代の北朝鮮で餓死者を出した「苦難の行軍」をきっかけに、北の食糧問題に関心を持ってんで。北朝鮮・黄海北道の<開城(ケソン)特別市>で給食事業を展開する<DCF>という韓国の給食会社へ就職し、<開城(ケソン)特別市>で 1 年間、給食施設の管理責任者(店長さん)を勤めはった人や。栄養学修士号を持ってはるねんて。

<幸> <開城(ケソン)特別市>は北朝鮮南部の開城市郊外にある経済特別区で、南北融和の太陽政策の一環でできた 100 万坪の大工業団地でソウルから 70km の近さやで。

<裕> 北朝鮮は韓国より 30 年は遅れてると思われる実態のエピソードが色々出て来る。北朝鮮の職員は店長さんが好意で持ってきた<みかん>を勝手に持ち帰り、お礼もセエへん。韓国のことを悪く言うのに給食施設で残った食材をそっと持ち帰り晩御飯のおかずにする。韓国人と 1 対 1 では決して話さない。<総和>という北朝鮮スタッフ同士の反省会で暴力沙汰も含めやつつけられるからやそうや。そうわかるな?

以 上

(大鳥羽 裕太郎)